



おそきだより 第25号

2018.9.23 発行

編集：おそきの学校と地域を考える会（ホームページ、facebookともに運用中）

協力：青梅市自治会連合会第6支会

問い合わせ：小曾木市民センター TEL 0428-74-5332

このたよりは青梅市市民安全部市民活動推進課との協働による発行です



小曾木地区防災訓練 【より現実的に2箇所の避難所を用いて実際の避難行動を確認】

9月2日（日）に、小曾木地区防災訓練が行われました。本年度は、立川断層帯を震源とする地震が発生し、青梅市では「震度6強」を観測した想定で、

小曾木市民センターを本部とし、第七小学校、第六中学校の2カ所の避難所を同時に避難所として開設する訓練を実施しました。雨のためにグラウンドへのテント設営などはなくなりましたが、自治会役員と中学生により避難所の開設の準備が行われ、避難者の受付、避難場所の体育館への案内、体育館でのマット配布などを行い、小学生引き取り訓練と地域住民の避難訓練からの受け入れが、現実近く、事前準備を控えた状況ながらもスムーズに行われました。

また、女性防火防災の会と中学生による炊き出し訓練、消防団による要救助者搬送訓練、まとい会による仮設トイレ設置訓練も実施しました。

小曾木市民センターへの本部設置訓練



体育館でのマット配布による避難所開設



七小・六中それぞれでの炊き出し訓練



今年、避難訓練で七小・六中の体育館に集合した

要救助者搬送訓練



七小での防災士からの説明



六中での防災士からの説明



地域ごとでの話し合い・確認



後には、それぞれの会場で防災士の方々から「生命を守るための避難」～震災時と風水害時の小曾木地区の避難の本来の姿～について、説明と地域ごとでの話し合い・確認を行いました。

小曾木地区での避難のポイントは、①豪雨時は幹線道路の冠水が想定されるため、警戒区域外へ避難する場所を家族で決めておき「避難準備・高齢者等避難開始」が発令された段階で避難すること、②震災時の対応は自宅の耐震強度を確認（昭和56年以前の建築物は要耐震診断）した上で、緊急地震速報が鳴った時に移動する安全ゾーンを決めておくこと。詳細は、小曾木地区紹介サイトにて公開していますので、ご確認ください。

<http://www.osoki-ome-kyo.jp/2018-9-2kunren/>

黒沢川清掃活動

第37回黒沢川清掃活動が8月5日（日）に実施されました。この活動は、子どもたちが主体となり、実行委員会を設け青梅市自治会連合会第6支会とともに進めています。

今年のテーマは、「とにかく命がけで掃除をがんばろう!!」。今年は黒沢中央運動広場を中央会場に、13カ所に集合して猛暑の中での清掃となりました。

